

2026年4月

建築確認において

BIM図面審査が開始！

BIMモデルから出力された申請図書を活用した
新しい建築確認の仕組みがスタートします

BIM図面審査実施のメリット

審査機関等との円滑なコミュニケーションが可能

- ・BIMモデル（IFC）により直感的に申請対象建築物の理解が可能
- ・審査やコミュニケーションのツールの活用により効率的な審査対応が可能

整合性の高い申請図書の作成が可能

BIMデータを活用することで、整合がとれた図面を作成できるため、チェックや修正の手間が軽減

審査事項の一部省略により審査が効率化

整合性確認に係る審査の省略が可能となるため審査が効率化

いつでも、どこでも審査での指摘に対応可能

確認申請や指摘事項対応に審査機関等に行く手間を削減

利用方法及び留意点

- ・ BIM図面審査の利用にあたっては、まずは審査機関等にご相談ください。
- ・ BIM図面審査を利用するためには、一定の方法でBIMモデルを作成することが必要です。
詳細はBIM図面審査ポータルサイトをご覧ください。



BIM図面審査
ポータルサイト